

令和7年7月の労働市場の動き

(求人倍率)

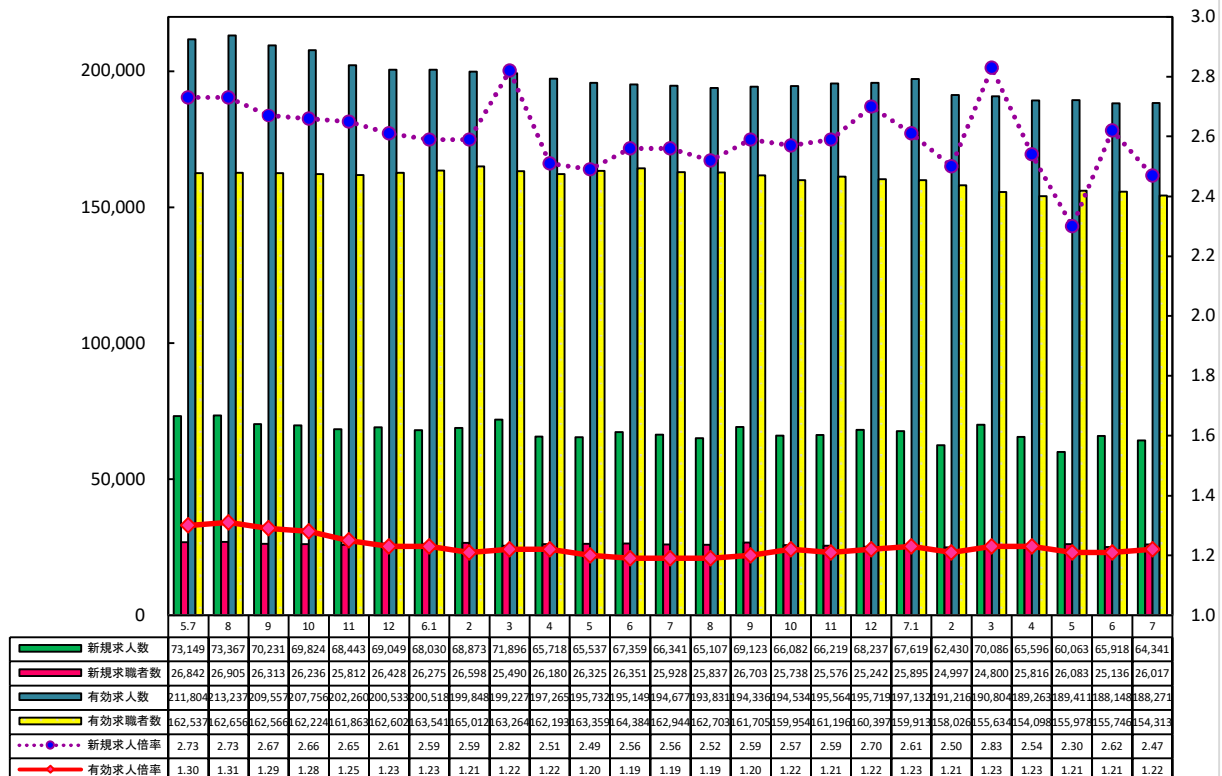
- 大阪府の令和7年7月の有効求人倍率(季節調整値)は**1.22倍**と、前月より**0.01ポイント上昇**となった。
 - 新規求人倍率(季節調整値)は**2.47倍**となり、前月より**0.15ポイント低下**となった。
- ※就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は、**1.04倍**と、前月と同倍率となった。

(求人・求職の動き)

- 新規求人数(季節調整値)は前月比2.4%減となり、有効求人数(同)は前月比0.1%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比3.5%増となり、有効求職者数(同)は前月比0.9%減となった。
- 新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると3.3%減となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比5.8%減)、製造業(同5.0%減)、情報通信業(同17.6%減)、運輸業、郵便業(同10.6%減)、卸売業、小売業(同9.7%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.6%増)、宿泊業、飲食サービス業(同6.7%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同9.5%増)、教育、学習支援業(同7.0%減)、医療、福祉(同3.1%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同2.5%減)となった。

(人、件)

求人・求職の動き



(注) 各月の数値は季節調整値。R7.2季節調整替。